

(様式第1)

太陽光発電システム保守点検認証申込書

受付年月日 年 月 日
受付番号

一般財団法人 電気安全環境研究所 御中

申込者 住所
会社名
代表者名 (署名又は捺印)

太陽光発電システム保守点検認証業務規程(第4条第1項・第5条第1項・第8条第2項・第10条第1項(該当するものを○で囲む))の規定により、本申込書別紙記載事項(様式第1別紙 1)に同意して太陽光発電システム保守点検認証を申し込みます。

記

1. 認証申込会社名
2. 認証申込の対象 (該当する箇所に印を付けて下さい)
 - ①保守点検業者の登録
 - ②保守点検技術者の登録
 - ③報告書の認証

申込みは、①と②、②のみ、③のみのいずれかにより、申請をお願いいたします。
3. 新規・更新の区分 (上記2で①、②のいずれかに印を付けた場合のみ、該当する箇所に印を付けて下さい)
 - 新規申込
 - 更新申込 (登録番号)
4. 認証申込の連絡者:
氏名 : (所属部署、氏名を記入下さい。)

所在地:

TEL: FAX: E-mail:
5. その他 【請求書の宛名の変更等、ご要望、ご連絡事項があれば別紙を添付願います。】

<申込みに当たっての注意事項>

審査に当たって必要となる書類はケースにより異なりますので、予め弊所とご相談の上、添付をお願いします。

(様式第1別紙1)

一般財団法人 電気安全環境研究所 御中

太陽光発電システム保守点検認証に関する承諾書

認証申込者は次の事項について承諾いたします。

年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
会社名 _____
申込者名 _____ 印

1. JET から認証された太陽光発電システム保守点検認証はそれが有効である限り認証要件を常に満たすようにする。
2. 申込者が、次の事項に必要な全ての手配を行う。
 - 1) 立入調査の実施、これには、文書及び記録の調査、関連する機器・設備、場所、区域、要員及び申込者の下請負業者へのアクセスを含む。
 - 2) 苦情の調査
 - 3) 該当する場合、オブザーバの参加
3. 申込者は第三者に対し、認証の範囲(保守点検業者、保守点検技術者)を明確にする。申込者は、太陽光発電システム保守点検認証を悪用するような使い方をせず、また、誤解を招いたり、認証範囲を逸脱するような認証の使い方を行わない。
4. 認証の一時停止、取消、終了の場合、申込者は認証に関する全ての宣伝・広告物の使用を中止し、規程に従って、登録書等の返却等の処置をとる。
5. 依頼者が認証書の写しを他者に提供する場合、認証書の全部又は関連規程に定められたとおりに複製する。
6. 申込者が文書、パンフレット、宣伝・広告物などの媒体で認証について言及する場合、JET の要求事項又は関連規程に定められた規定に従う。
7. 申込者が太陽光発電システム保守点検認証マークについては、業務規程第17条に従うものとし、それ以外に使用する場合、使用目的、使用範囲等を書面で申請し、JET の承認を得るものとする。
8. 申込者が知り得た苦情については、業務規程第20条を遵守すること。
9. 申込者は、保守点検業者登録要件への適合性に影響を与える可能性のある変更について、遅滞なくJET に通知する。変更の事例としては、次の事項がある。
 - 1) 法律上、商業上、組織上の地位又は所有権の変更
 - 2) 組織及び経営層の変更
 - 3) 連絡先及び関連する事業所の変更
 - 4) 品質マネジメントシステムの重大な変更

以上